北海道
東川町
－写真の町－
写真文化首都

ひがしかわ 議会だより

「国際青少年音楽祭inゴールウェイ」アイルランド、ゴールウェイ大聖堂での東川吹奏楽団演奏

令和３年度決算……２～３
第３会定例会……４～５
第４・５回臨時会……６～７
監査報告・意見書……８
ここが聞きたい！一般質問に５議員が登壇……９～13
議案審査結果……14～15
議会日誌……16

No.195
令和４年11月1日発行
発行：東川町議会
編集：議会報編集特別委員会
〒071-1492 北海道上川郡東川町東町１丁目
☎0166-82-2111

令和３年度
146億円の決算を認定

●９月６日、令和３年度一般会計他２特別会計決算について、市川副町長の説明、安井代表監査委員の報告を受けました。
●２常任委員会に分かれて、７日、８日に、各課から説明を受けました。
●９日の本会議では、３会計の決算を、全会一致で認定しました。

一般会計

当初予算101億2800万円で、年度途中の財政需要により11回の補正を行い、最終予算は146億3862万円です。

歳入決算額128億8406万円に対し歳出124億2580万円を差し引いた形式収支４億5826万円から、翌年度へ繰り越すべき財源6947万円を差し引いた実質収支額は３億8879万円です。

実質収支を引いた、単年度収支は、財政調整基金への積み立て９万円を加え、実質単年度収支は8906万円です。

歳入

町税は９億2032万円で前年度より489万円の増です。

普通交付税は33億5108万円で、起債の増加で交付税措置額が増額になり前年度より３億3781万円の増です。

特別交付税は13億6077万円で、地域おこし協力隊、地域活性化企業人、原油価格高騰対策などで、前年度より２億1009万円の増です。

分担金、負担金、寄付金は、株主事業給付金で２億6200万円、企業版ふるさと納税１億2700万円の増額です。

Q（飯塚達央議員）
寄附をいただいた中には町の入札に参加、契約した企業がありますが、利益の供与になりませんか。

A（町長）
公募や入札ですので、適正に処理をしており、便宜の供与に当たらないと思います。

市川副町長

歳出

人件費、公債費、扶助費他で１億3542万円の増です。

物件費は、地方創生推進交付金などで、２億8479万円の増です。

積立金は株主基金の増加と、繰越金を基金に積み立て、４億1991万円の増です。

投資的経費はKAGUの家ヴィレッジの整備や、地方創生テレワーク交付金事業、第三小学校長寿命化改良事業などで、１億7248万円の増です。

基金の状況

３月末で、35億6151万円です。

前年度より６億3237万円の増です。

公共下水道特別会計

歳出の総額は２億7287万円です。

使用料収入は１億5700万円で、国の補助金は5188万円です。

一般会計からの繰入金は5701万円で1402万円の増です。

町立診療所特別会計

診療収入は２億4965万円で入院患者数の増加と、新型コロナワクチン接種により前年対比6475万円の増です。

繰入金は１億3812万円で、一般会計より5757万円、へき地直診調整交付金が、8056万円です。

表１ 一般会計・特別会計歳入歳出決算の状況

（単位：千円）

会計別	歳入	歳出	残高
1. 一般会計	12,884,063	12,425,799	458,264
2. 公共下水道事業特別会計	288,167	272,868	15,299
3. 東川町立診療所特別会計	459,210	422,940	36,270
合計	13,631,440	13,121,607	509,833
前年度	13,037,848	12,679,701	358,147
比較増減額	593,592	441,906	151,686

単位：千円

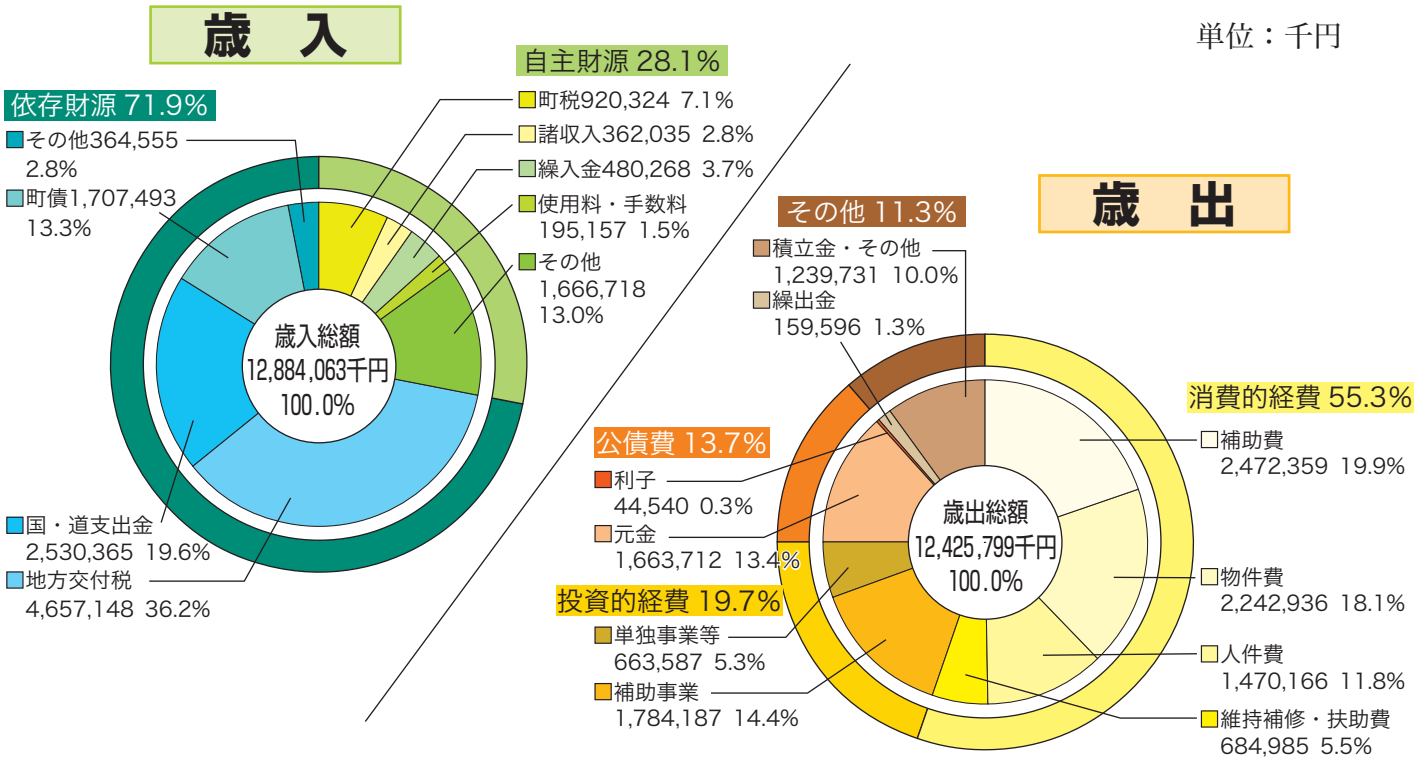

表２ 自主財源の年度別比較

（単位：千円・％）

区分＼年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和２年度	令和３年度
町税	921,631	932,942	927,879	915,434	920,324
分担金及び負担金	34,230	33,625	29,381	16,807	27,457
使用料及び手数料	237,871	256,716	276,593	216,593	195,157
財産収入	67,964	34,270	41,145	28,866	24,637
寄附金	504,722	463,879	655,791	903,817	1,295,917
繰入金	798,774	497,600	268,367	458,209	480,268
繰越金	182,202	298,730	190,132	179,237	318,707
諸収入	241,229	290,616	305,753	445,955	362,035
計	30.16	30.07	29.12	25.53	28.13
	2,988,623	2,808,378	2,695,041	3,164,918	3,624,502
不動産売払収入を除いた計	30.05	30.05	28.86	25.45	28.12
	2,977,580	2,806,311	2,671,035	3,155,012	3,623,275
歳入決算額	9,907,752	9,371,136	9,287,269	12,397,438	12,884,063

第３回 定例会を開催

- 第３回定例会を、令和４年９月６～９日に開催しました。
- ５名の議員が、一般質問をしました。
- 令和３年度一般会計・２特別会計の決算を認定しました。
- 令和４年度一般会計・１特別会計の補正予算案・条例案・人事案件・報告などについて審議し、原案可決または同意・報告済としました。

第３回定例会

一般会計補正 第５号

歳入歳出それぞれ２億５６２０万円増額し、総額は１４３億７１２１万円で、主なものは次の通りです。

歳入

①道路災害復旧事業費補助金　（７２００万円）

大雨により被災した野花南第１号道路の復旧工事に係る補助金です。

②地方創生応援税制寄附金　（６７０万円）

企業版ふるさと納税として７社からの寄附がありました。

③商工費寄附金　（４３０万円）

４社１名からの一般寄附があり、映画『カムイのうた』へ充当します。

歳出

①職員人件費　（５１７４万円）

９月１日付職員採用６名分の給与など、職員人件費に係る経費２２４４万円と、令和元年～３年度までの退職者13名分の負担金調整額２９３０万円を増額します。

②外国人留学生支援事業　（６６０万円）

現地日本語学校指導者を招致推進する経費と、招聘拡大を目的に旅費およびパンフレット製作委託料として計上します。

財源は特別交付税により措置します。

③体験型観光農園支援事業　（５７０万円）

新規に地域おこし協力隊２名を採用し、農業指導業務を行います。

財源は特別交付税により措置します。

④魅力発信事業　（１７００万円）

例年よりも多い18件の採択があり、既に13件の相談を受けていることから６００万円を増額し、映画『カムイのうた』へ映画プロモーションへの交付金１１００万円を計上します。

財源は寄附金を充当します。

⑤農地利用効率化支援事業　（２６９万円）

農業用機械・施設導入１件分を支援します。

財源は全額道支出金を充当します。

⑥農村整備管理事務費　（１００万円）

農業用排水施設に係る落下防止等安全対策として、東和土地改良区が実施する設置工事に当たり、受益者負担分を含め３分の２の町負担を計上します。

Q（鶴間松彦議員）
危険な箇所の申請があれば行うのか、基本的な考えは。

A（平田副町長）
今年度は、２ヵ所を整備しましたが、東和土地改良区が原則所有しているので、町と相談しながら決定し進めます。

⑦道草館管理運営事業　（４１８万円）

道の駅道草館駐車場にＥＶ専用の急速充電器を設置します。

落下防止柵のイメージ

Q（飯塚達央議員）
設置場所は、何基設置するのか、充電料金は。

A（産業振興課主幹）
場所は、道路側で角地の緑地帯で、１基設置します。

料金は、平均に１分間16・５円程度で、１

回当たり最高30分で単価は500円です。

ＥＶ用急速充電器設置場所付近

⑧キャンモアスキー場リフト大規模改修事業（7224万円）

ナイター照明48基が使用不能となったこと、4人乗りクワッドリフト搬器上部のロープをつかむ圧搾装置の半数約50台に劣化が見られることから、2年に分けて改修工事を行います。

財源は辺地対策事業債を充当します。

⑨公共土木施設災害復旧事業（9110万円）

6月28日～29日にかけての大雨により、被災した野花南第1号道路の復旧工事を行います。

国庫支出金、補助災害復旧事業債、単独災害復旧事業債を充当します。

診療所会計補正第1号

歳入歳出それぞれ270万円を増額し、総額は7億770万円です。

給食業務費（220万円）

調理員1名増に伴い、管理栄養士の不在期間が10カ月であることから増額します。

条例の一部改正

職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定

妊娠・出産・育児等と仕事の両立支援を措置します。

Q（鈴木哉美議員）

会計年度任用職員が該当する人数は。

A（企画総務課長）

約200人を超える職員の内50人程度だと思います。

請負工事

①東川サテライトオフィス群1号棟建設工事

株式会社小岩組が8668万円で落札しました。

②東川サテライトオフィス群2号棟建設工事

株式会社ベストが8635万円で落札しました。

人事案件

固定資産評価審査委員会委員

宇佐美昇氏を再任命することに同意しました。

教育委員会教育長

杉山昌次氏を再任命することに同意しました。

教育委員会委員

岡本美佳氏を再任命することに同意しました。

被表彰者の推薦

善行表彰

・高　喜久雄　氏
・株式会社小岩組
・株式会社竹村コーポレーション
・旭川信用金庫
・花本建設株式会社
・ＳＡＴＯ社会保険労務士法人
・浅海電気株式会社
・西山坂田電気株式会社
・株式会社モンベル

議会を傍聴しませんか

次回は 12月8日～9日の予定です。

町議会では、町民の暮らしに関する重要な事柄が審議されています。

議場は、役場3階、傍聴席はコロナ対策で15席程度に限定しています。
団体の傍聴は、資料の準備もありますので、事前にお知らせください。

議会事務局　82－2111

第4回臨時会

（8月5日）

専決処分の承認

公共土木施設災害復旧事業（630万円）

国立公園入口の道道・旭川旭岳温泉線に接続する町道・野花南第一号道路が被災し、早期の災害復旧事業を進めるため、測量調査設計業務が必要なことから増額します。

一般会計補正 第4号

歳入歳出それぞれ1億4605万円を増額し、総額は141億1502万円で、主なものは次の通りです。

歳出

①観光立国交流事業（2264万円）

外国人と訪日観光客向けの大雪山観光、魅力発信交流事業を進めるため、PRパンフレットおよびグッズを作成します。

財源は予算額の50％が特別交付税措置されます。

②EUジャパンフェスト負担金（1639万円）

EUジャパンフェスト欧州文化首都アイルランド「ゴールウェイ青少年音楽祭」への参加に併せて観光プロモーションを行うため、東川中学校および東川高校吹奏楽部のOB・OG18名と職員6名の計70名の参加者費用の増額分です。

Q（鈴木哉美議員）町が招かれた経緯は。

A（生涯学習推進課長）町の日頃の文化活動、芸術活動に対する取り組みについて注目され、ゴールウェイで開催される音楽祭に参加を推薦された経緯があります。

Q（正満正義議員）OB・OGの参加者の選考方法は。

A（生涯学習推進課長）吹奏楽部の顧問の先生、町、教育委員会が参加者を選考しています。

Q（杉本岳大議員）OB・OGの年齢層は。

A（教育長）現高校・大学生です。

③東川サテライトオフィス群整備事業（6262万円）

1棟4戸、2棟の設備など、設計が確定したことによる工事費の増額分です。

東川サテライトオフィス外観予定図

Q（杉本岳大議員）サテライトオフィスはどのくらい人数の方が活動できますか。

A（都市建設課長）全8戸で一戸当たり約8人の方が利用できます。

④進化台地区飲料水供給施設整備事業（850万円）

⑤西団地ストック総合改善事業（3200万円）

西団地A4棟の1棟12戸および集会所の外壁と屋根の長寿命化工事です。

⑥社会体育推進事業（600万円）

東川大雪野球少年団が高知・奈良県開催の全国大会への出場費用です。

請負契約

①萬二橋架替工事2工区（2億8391万円）

藤田組・日本高圧特定建設工事共同企業体が落札しました。

②キトウシ保養施設外構工事（8943万円）

花本建設株式会社が落札しました。

駐車場、歩道、排水構造物、照明、防護柵の整備工事です。

③全世代共生型〝交流×活躍×健康〟プラザ外構工事（6644万円）

株式会社ベストが落札しました。

駐車場、歩道および遊歩道、共同菜園、イベントスペース、排水構造物の整備工事です。

第5回臨時会

（9月28日）

一般会計補正 第6号

歳入歳出それぞれ5688万円を増額し、総額は144億2809万円で、主なものは次の通りです。

歳出

①防災施設運営事業
（220万円）
災害避難施設でもあるモンベル店舗の屋上に設置した雪庇防止器具などの修繕工事です。

②地域活性化企業人交流事業プログラム事業
（216万円）
地域資源を生かした映像発信用プロモーションの制作費を増額します。

③人材育成環境等整備事業
（1400万円）
「触れることができる地球」として、アクリル球体の地球儀に地球の状態や気象衛星の画像などが投影され、リアルタイムに地球の現状を学ぶことができるようタブレットと一体となったICT教育の機材を小、中学校などに導入します。

Q（飯塚達央議員）
備品購入の詳細と授業の活用方法は。

A（文化交流課長）
デジタル地球儀を6台購入し、学校のほか公共施設にも導入を予定しており、地球の過去、現在、未来の姿を学ぶことができます。
一個当たり地球儀が90万円、ソフトウェア料が80万円です。

Q（鶴間松彦議員）
公共施設とはせんとぴゅあ2ですか。

A（東川スタイル課長）
せんとぴゅあ2に設置を考えています。

④魅力発信事業
（2400万円）
『近藤誠一全集』第2巻の発刊事業です。

Q（鈴木哉美議員）
第1巻発刊の成果は。

A（東川スタイル課長）
国内5000校の高校に配布、愛媛県の高校学力統一テストの出題文章にもなっています。

Q（鶴間松彦議員）
今までの寄附金額は。

A（東川スタイル課長）
総額で4400万円です。

⑤第二小学校校舎等長寿命化改良事業
（1350万円）
給食施設改修事業の実施にあたり、新たにボーリング工事が必要となったことから増額分です。

請負契約

①野花南第1号道路災害復旧工事1工区
（526万円）
株式会社藤田組が落札しました。
今年6月28日から29日に大雨の影響で、忠別川の河川水位が上昇し、町道の護岸が被災したための復旧工事です。

②キャンモアスキービレッジクワッドリフト大規模改修工事
（7730万円）
JFEプラントエンジ株式会社が落札しました。
搬器のワイヤーロープをつかむ圧搾装置の更新整備工事です。

キャンモアスキービレッジ　クワッドリフト

③西5号西1丁目道路改良工事外2路線
（9273万円）
花本建設株式会社が落札しました。

Q（薦田敏次議員）
南北に通る道を直線に設計しなかった理由は。

A（都市建設課長）
住宅街の交通安全のためです。

④東川町立診療所スプリンクラー設備設置工事
（6952万円）
日進設備工業株式会社が落札しました。

専決処分の報告

①萬二橋架替工事1工区工事費の変更
（496万円）
工事の安全を確保するため、施工方法の変更による増額です。

②東川第2小学校校舎長寿命化改良工事第1工区工事費の変更
（386万円）
工事内容の変更による増額です。

監査委員の意見・令和3年度

安井代表監査委員

●一般会計決算

補助事業においては、主に、KAGUの家ヴィレッジ整備事業、第三小学校長寿命化改良工事の実施により7942万円を増額、単独事業においては、キトウシ森林公園家族旅行村施設整備事業、ケビン建設などを実施し、9306万円の増となり、投資的経費全体で見ると1億7248万円の増額となりました。

近年、歳出が増加しており、町の財政指標から見ると不安も否めないところであります。

資材の高騰などで事業経費が増加することも予想されます。

大型事業投資が続くことから、健全化により一層努めていただきたい。

●公共下水道事業特別会計決算

収納率100%となっております。

今後も、使用料、分担金とも、受益者負担の視点に立ち、納入への啓発とさらなる収納効率に向けた努力を引き続き望むものであります。

●診療所特別会計決算

ワクチン接種が始まったことなどから、診療収入は、前年度と比較すると総額で6475万円の大幅な増額です。

診療所運営面では、患者のさらなる利便性向上を図るため、マイナンバーカードによる健康保険証オンライン資格確定システムを導入、町民が安心して来院できる地域医療施設としての環境が整えられているので、今後とも、医療ニーズの的確な把握により健全な診療所の運営に努力していただきたい。

●土地開発基金運用状況

運用は設置目的に沿って正式な手続に従って行われたものと認められました。

意見書を採択し、議長名で衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣およびそれぞれの関係大臣、北海道知事などに送付しました。

国の教育予算を増やして高校授業料無償化、給付奨学金制度の確立を求める意見書

①国は教育予算を増やし、「高等学校就学支援金」の所得制限をやめること

②国は教育予算を増やし「高校生等奨学給付金」を拡充するとともに、高校生に対する給付奨学金制度を確立すること。

特別支援学校の過大過密解消及び特別支援学級の学級編制標準の改善を求める意見書

①特別支援学校建設のための国庫補助率3分の2へ引き上げること。

②特別支援学級編成基準を改選すること。

国の責任で教職員未配置・未補充問題の改善を求める意見書

国の責任で教職員未配置・未補充問題を抜本的に改善するための措置を早急に講じること。

すべての高校で35人以下学級の実現と「新たな高校教育に関する指針」の見直しを求める意見書

①道・道教委は新たな高校教育に関する指針を見直し「機械的」高校統廃合を行わないこと。

②道・道教委は高校での35人以下学級を国に要請するとともに、高校での35人以下学級を実現させること。

国立病院の機能強化を求める意見書

①国民の命を守るセーフティネットとしての役割を確実に果たし、地域医療の充実をはかるため、国立病院を機能強化すること。

②全国ネットワークを生かし、国立病院が新興感染症や災害医療対策において十分な役割を発揮できるよう対策を講じること。

一般質問 ここが聞きたい

（5議員が登壇）

問 キトウシ保養施設の運営は
答 9月中に決定する

飯塚　達央

（一問一答方式）

質問　公設民営方式のキトウシ保養施設の運営事業者を決めるプロポーザル公募が6月末に不調に終わりました。

来春の開業に向けて工事が進んでいる中で、運営の見込みを伺います。

町長　東川振興公社の直営のほか、関心を寄せる道内の民間事業者がおり、施設を温浴・レストラン・売店部門に分割して委託する方法も含め協議し9月中に決めます。

質問　軽食中心のレストランでは町内会などの宴会に使えず、町の保養施設という意味からずれてくるのではないでしょうか。

町長　どこに運営委託するにせよ不定期な宴会に合わせて人材を確保するのが困難な状況です。

質問　22億円かかる整備費用のうち、国の補助以外の町の負担が2割で約4億円あります。

契約金や施設利用料を10年で回収する見込みでしたが、振興公社に全面あるいは部分委託するとなると、契約金や年度ごとの施設利用料はどのようになりますか。

建設中のキトウシ保養施設

町長　民間に全面委託する場合は途中で投げ出されても困るので、先に契約金をいただくつもりでした。

振興公社に委託する場合は個人や企業からのふるさと納税と一般財源の余剰金から4億円を減債基金に積むことで対処し、将来にわたる町民の直接的な負担をなくします。

施設利用料は町の一般財源として活用します。

質問　周辺の温泉施設との競合もあり、サービスの質が求められます。

町長　町民の方に1000円以上の利用料にならないようにし、安い価格で質の高いサービスを提供していきます。

問 ゼロカーボンの取り組みは
答 まずはごみ削減を

質問　3月の「ゼロカーボンに取り組む適疎な町宣言」から半年経ちました。

町長　町民にはリデュース・リサイクル・リユースの3R運動を周知し、ごみの削減を求めます。

5つの自治振興会で研修会を行なうことも計画しています。

質問　町職員が車通勤から徒歩通勤に代えるなど自らが取り組む姿勢を示すことも必要だと思います。

町長　車利用の制限やペーパーレスの推進など検討していきます。

質問　家庭用太陽光発電パネルへの補助金、用水路を使った小規模発電、バイオマスボイラーや発電の可能性については。

町長　町の再生エネルギーの潜在力は風力・水力・ボイラーなど8万6000メガキロワットあると推測しており、水力発電については北電と話をしていますが、実現化に向けては投資と効果の十分な算定が必要です。

問 デザインミュージアム構想は

答 財源確保策を進める

鶴間　松彦

（一問一答方式）

質問

「ひがしかわ価値創造協議委員会」が8月から開催されていますが、計3回のなかで十分な討論ができるのでしょうか。

町長

昭和40年後半から何度も専門業者による企画書が提案され、平成23年には商工会から中心市街地のあり方の提案もありました。

加えて住民アンケートで大半のところは網羅されているので、委員にはそれらの資料を熟読してもらい、時代の変遷の中で生かすべき点や絞り込む点を議論し、提案していただきます。

質問

協議会の答申を受けた行政が計画を立て、2月に組織する東川町都市計画委員会の答申を受け、3月の議会に示す流れでよろしいでしょうか。

町長

最終的には議会の議決をいただきます。

質問

旧駅前の倉庫群を生かした家具デザインミュージアムが議論の中心になるのでしょうか。

町長

第2地区のカントリーエレベーターが完成した後の令和7年から倉庫が空くので、町に譲っても良いと農協から話をいただいています。

町の大きな資源である家具デザイン文化を生かし、人間と財源を確保し、住民の福祉向上に役立てることが重要です。

質問

建設財源を確保するためのミュージアム建設支援の会ができるようですが。

旧駅前倉庫群

町長

11月に東京で会を持ち、隈研吾氏に構想を披露してもらい資金集めの準備に取り掛かります。

20億円を超えると見込まれる建設費と、運営費をどう確保していくのか、寄附金や国の補助金を含め詰めていきます。

問 森林保全の取り組みは

答 組合と協議

質問

町の人口増に伴い国からの交付税が増え、森林組合に750万円の補助が出て路網整備が進み、間伐材の伐採が楽になりつつあります。

所有者の持ち出しがなくても保育ができるよう森林組合への補助を増やせませんか。

町長

間伐材の付加価値を高め森林組合の財源に充てることはできないかなど組合と協議しながら進めていきます。

問 次期町政運営は

答 論じる立場にない

質問

人口増や著名人が着目してくれるようになったなど、松岡町政20年で実績も町の評価も上がりました。

六期目に臨む決意を伺います。

町長

キトウシ保養施設、共生エリア、天人峡の廃屋除去など現在抱えている問題は大きく、一生懸命に取り組んでいる最中であり、半年先のことを論じる立場にはありません。

問 自殺対策の取り組みは

答 格差がない社会に

安原　芳博

（一問一答方式）

質問

9月10日～16日が自殺予防週間であることから、自殺対策計画についての取り組みと、5年間の実態を伺います。

町長

私たちの仕事は、住民の皆さんの福祉の増進にあり、福祉とは、住民の繁栄・安心安全・幸福度をどう増進させていくのかが重要な課題です。

高齢者の孤立、生活困窮、勤務や経営の中でのストレスや負債、学校でのいじめ、これらの対応策を総合的に講じます。

本人や家族から申し出しやすい環境づくりをし、農協・商工会・経済団体・社会福祉協議会・民生委員の方々と情報共有していくことが必要です。

平成31年3月に、自殺対策計画を道の計画に準じて作っています。

自殺ゼロを目指して、格差がないような社会に、福祉増進対策を進めることが重要です。

保健福祉課長

当町の自殺対策計画には平成28年までの状況が載っており、その後の自殺者数は、平成29年・30年0人、令和元年・2年各1名、令和3年2名です。

教育長

小中学校と連携し、児童生徒の変化を見逃さないよう生徒指導部を中心に取り組み、本人だけでなく保護者とも面会して相談体制を組んでいます。

担任、養護教員、学年団の代表や部活の先生、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの巡回など、相談しやすい体制づくりが一番大事と考えます。

重要なのは、言い出せないお子さんについての対応です。

先生が気づくことが大切ですが、公の電話相談窓口として、道環境生活部、チャイルドライン、広域報道連絡協議会、一人一台端末から誰にも知られず送信できる道教委の相談体制などを周知しています。

問 忠別ダムの利活用は

答 3水を生かした地域活性化

質問

忠別ダムの利活用はどうなっていますか。

町長

平成18年完成当初は水道も利用する想定があり、水利権を確保していますが、住民アンケートで利用者が少なかったことから凍結し現在に至っています。

カヌーやトライアスロンなどさまざまな利用形態がありますが、湧水・噴水・貯水がある地域であり、この3水を生かすことが必要です。

それぞれを利活用する団体や個人の方々がおられ、イベントやサービス提供などが町の活力に大きく貢献すると思うので、行政としても積極的に支援していきたいと考えます。

忠別湖でのSUP（スタンドアップパドルボード）

問 農業資材の高騰 町の支援は

答 総合的に判断し、検討

正満　正義

（一問一答方式）

質問

今年に入り、ロシアによるウクライナ侵攻が長期化し原材料の輸入が困難になり、農業資材全般が高騰しています。

肥料は78％、ハウスビニール、農薬ほか農業資材などは、10％から20％の値上げになっていることから農業者は従来に増して経費の削減に努めていかなければならない状況になっています。

町としての支援策はありますか。

町長

具体的な支援策についてはまだ検討していませんが、これは農業だけの問題ではないと思っています。

資材や燃料、電気代が上がると、商工業者も同じような状況が続いていると思いますが、価格に転嫁できるかできないかの違いがあると思います。

総合的に判断しながら、検討します。

質問

農協の試算では今年の10アール当たりの経費は3万614円で、来年は3万7159円と、6545円の値上がりとなる見通しです。

支援策を考えていただきたいと思います。

町長

町内の飲食業や宿泊業などとの産業連携なども検討の材料になると思います。

資材については、国が高騰分の7割位の補てんをすると聞いています。

令和5年産のお米から800トンがふるさと納税の返礼品になると思います。

8億円のうち4割が一般財源になり、3億円位をカントリーエレベーター、精米施設、加工米飯に充当できるような支援など、原料の販売や付加価値を付け、プレミアム商品作りのような未来が見える支援ができればと思っています。

質問

町内では多くの後継者が農業をされていますが、物価の高騰や、厳しい経営の中で、将来に夢を持って農業ができる環境を作っていかなければならない。

これは私たち、町の責務と思っていますが、町長の考えを伺います。

町長

農協を中心として生産者の皆さんが最高のものを作ろうと尽力されています。

ふるさと納税の返礼品のお米も800トン用意してくれる中で、東川の農業のすばらしさをPRできるようにしていただいて、町の農業や町全体を評価してもらえるような形で進めていきたいと思います。

若い世代の方々とともに、農村、農業を守り発展させていく方向で進めたいと思っています。

肥料倉庫

問 学校図書館の活用を
答 充実した運営を目指す

鈴木　哉美

（一問一答方式）

質問

学校図書館は、趣味の読書を中心とする公共図書館とは違い、生徒児童が国語力を身につけるための計画的な読書指導をする教育施設です。

学校図書館長である校長の他に、司書教諭、学校司書それぞれに役割があります。

学校経営方針、教育計画、学校評価、またコミュニティー・スクールの外部評価に学校図書館活用を位置づけていますか。

教育長

各学校が学校経営方針に基づいて定め、教育計画の中で位置づけ、学校内評価も行われています。

外部評価は、保護者アンケートでは、子どもの読書に関する質問であり、学校運営協議会を含め今後対応を考えます。

質問

学校図書館の活用を実際の授業計画にできるのは、学校司書ではなく、司書教諭など教員の役割であり、重要な存在です。

学校図書館担当指導主事など、学校図書館関係者の研修受講状況は。

教育長

学校図書館を授業に利活用することが大切であるという認識から、過去には学校司書・司書教諭・全教員対象の「学校図書館利活用研修会」を継続実施していました。

せんとぴゅあ開館準備やコロナ禍で開催しなくなりましたが、遠隔研修も含め実施を検討します。

学校図書館に対する教育委員会側の把握も追いついていないのが実態ですが、今後は研修について受講して欲しい対象者も添えて案内を促したいと思います。

質問

学校図書館が持つ情報センターとしての役割において、GIGAスクールにも活用しませんか。

教育長

情報の取捨選択や活用能力、メディアリテラシーや、倫理的な判断力の育成において、資料の活用という点では学校図書館の機能と親和性が高く、今後どのように学校図書館を活用するかが我々の課題だと思います。

質問

学校図書館と学校司書が果たせる役割をフルに活用すれば、勤務時間数も増えるはずで、標準化によって各校間の異動も可能になり、レベルアップにもつながると思います。

リニューアルした東川第二小学校学校図書館

教育長

学校教育の中で学校図書館が果たす役割は重要と考え整備していますが、業務が増えている現状も踏まえて、現場とも相談し、充実した学校図書館運営を目指します。

問 司書が正職員でない理由は
答 国家試験がないから

質問

学芸員は正職員（技術職員）ですが、司書が正職員でないのはなぜですか。

町長

町の資源を掘り起こし、利活用し、創造してその価値を財源に変える仕組みの中で学芸員が果たす役割は大きいと考えます。

技術職員は国家資格であり、学芸員は国家試験があるからです。

（令和４年８月５日）

議　決　の　内　容	結　果
・146,050千円を増額し、総額14,115,015千円とする	原案可決
・6,300千円を増額し、総額13,968,965千円とする ・萬二橋架替工事２工区請負契約　（契約金額283,910千円） ・キトウシ保養施設外構工事請負契約（契約金額89,430千円） ・全世代共生型”交流×活躍×健康”プラザ外構工事請負契約（契約金額66,440千円）	承　認 原案可決 〃 〃

（令和４年９月６日～９日）

議　決　の　内　容	結　果
・原案のとおり認定 ・　〃 ・　〃	原案認定 〃 〃
・256,195千円を増額し、総額14,371,210千円とする ・2,700千円を増額し、総額707,700千円とする	原案可決 〃
・育児休業法の改正に伴う条例の改正	原案可決
・任期満了に伴う宇佐見昇氏の選任（再任） ・任期満了に伴う杉山昌次氏の任命（再任） ・任期満了に伴う岡本美佳氏の任命（再任） ・善行表彰１名８法人（高　喜久雄氏、株式会社小岩組、株式会社竹村コーポレーション、旭川信用金庫、花本建設株式会社、ＳＡＴＯ社会保険労務士法人、浅海電気株式会社、西山坂田電気株式会社、株式会社モンベル）	原案同意 〃 〃 〃
・地方公共団体の財政健全化に関する法律に基づく報告	報告済
・東川サテライトオフィス群１号棟建設工事請負契約（契約金額86,680千円） ・東川サテライトオフィス群２号棟建設工事請負契約（契約金額86,350千円）	原案可決 〃
・藤倉智恵子議員より、意見書について趣旨説明 ・　〃 ・　〃 ・　〃 ・　〃	原案可決 〃 〃 〃 〃
・総務文教・産業建設・議会運営の各委員長からの申し出 ・令和４年度上川管内町村議会議員研修会に全議員を派遣する	原案可決 〃

（令和４年９月28日）

議　決　の　内　容	結　果
・56,880千円を増額し、総額14,428,090千円とする。	原案可決
・野花南第１号道路災害復旧工事１工区請負契約　（契約金額51,260千円） ・キャンモアスキービレッジクワッドリフト大規模改修工事請負契約（契約金額73,700千円） ・西５号西1丁目道路改良工事外２路線請負契約　（契約金額92,730千円） ・東川町立診療所スプリンクラー設備設置工事請負契約（契約金額69,520千円）	原案可決 〃 〃 〃
・萬二橋架替工事１工区（契約金額84,711千円） ・東川第二小学校校舎長寿命化改良工事第１工区（契約金額254,661千円）	報告済 〃

第４回臨時会の議案審議結果

区　分	議　　件　　名
補正予算	・令和４年度 東川町一般会計補正予算（第４号）について
その他案件	・専決処分の承認を求めることについて（令和４年度東川町一般会計補正予算（第３号）） ・萬二橋架替工事２工区請負契約について ・キトウシ保養施設外構工事請負契約について ・全世代共生型”交流×活躍×健康”プラザ外構工事請負契約について

第３回定例会の議案審議結果

区　分	議　　件　　名
決算認定	・令和３年度　東川町一般会計歳入歳出決算認定について ・令和３年度　東川町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について ・令和３年度　国民健康保険東川町立診療所特別会計歳入歳出決算認定について
補正予算	・令和４年度　東川町一般会計補正予算（第５号）について ・令和４年度　国民健康保険東川町立診療所特別会計補正予算（第１号）について
条 例 等	・職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
人事案件	・東川町固定資産評価審査委員会委員の選任について ・東川町教育委員会教育長の任命について ・東川町教育委員会委員の任命について ・被表彰者の推薦について
報　　告	・令和２年度 東川町一般会計及び特別会計歳入歳出決算に係る健全化判断比率及び資金不足比率について
その他案件	・東川サテライトオフィス群１号棟建設工事請負契約について ・東川サテライトオフィス群２号棟建設工事請負契約について
意 見 書	・国の教育予算を増やして高校授業料無償化、給付奨学金制度の確立を求める意見書について ・特別支援学校の過大過密解消及び特別支援学級の学級編制標準の改善を求める意見書について ・国の責任で教職員未配置・未補充問題の改善を求める意見書について ・すべての高校で35人以下学級の実現と「新たな高校教育に関する指針」の見直しをもとめる意見書について ・国立病院の機能強化を求める意見書について
そ の 他	・閉会中の所管事務等の調査の申し出 ・議員派遣について

第５回臨時会の議案審議結果

区　分	議　　件　　名
補正予算	・令和４年度 東川町一般会計補正予算（第６号）について
そ の 他 案　　件	・野花南第１号道路災害復旧工事１工区請負契約について ・キャンモアスキービレッジクワッドリフト大規模改修工事請負契約について ・西５号西1丁目道路改良工事外２路線請負契約について ・東川町立診療所スプリンクラー設備設置工事請負契約について
報　　告	・専決処分の報告について（工事請負契約の変更について） ・専決処分の報告について（工事請負契約の変更について）

議会だより第 194 号に掲載した第２回臨時会審議結果における、令和４年度東川町一般会計補正予算（第１号）について、議決内容の表記に誤りがありましたので次の通り訂正し、お詫び申し上げます。　**正　1,417,684 千円増額し、総額 13,809,768 千円とする。**

議会日誌

８月

５日　東川町議会第４回臨時会
18日　例月公金出納検査
19日　上川町村議会議長会中央部会定例会（東神楽町）
23日　定例会前各常任委員会
29日　総務文教常任委員会所管事務等調査（下川町）
30日　第６回議会運営員会
31日　日本語学校学習発表会

東町会館テレワーク施設

雪川醸造ワイン生産施設

９月

６日　東川町議会第３回定例会（１日目）
７～８日　常任委員会議案調査
８日　北海道神宮神撰田抜穂祭
９日　東川町議会第３回定例会（２日目）
14日　日本語学校卒業証書授与式
21日　例月公金出納検査
28日　東川町議会第５回臨時会

10月

５日　日本語学校入学式
６日　旭川福祉専門学校日本語学科入学式
　　議会報編集特別委員会（１回目）
13日　議会報編集特別委員会（２回目）
14日　町有施設等見学
19日　議会報編集特別委員会（３回目）
19～20日　上川管内町村議会議長研修会（中富良野町）
20日　例月公金出納検査
21～25日　定例監査
24日　東川町議会第６回臨時会
26日　上川管内町村議会議員研修会（旭川市）
28～29日　産業建設常任委員会所管事務等調査（白糠町）

ゆめファーム管理棟

会議の記録はせんとぴゅあII閲覧室とホームページで見ることができます。